



第2660地区 大阪淀川ロータリークラブ週報

OSAKA-YODOGAWA ROTARY CLUB WEEKLY BULLETIN

2015～2016年度クラブ・テーマ **Bright Future**

事務所 〒530-0001 大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル30階
 TEL : 06-6348-8437 FAX : 06-6456-2100
 e-mail : office@osaka-yodogawa-rc.jp ホームページアドレス http://osaka-yodogawa-rc.jp
 クラブ創立 : 1961(昭和36)年1月14日 例会日 : 毎週金曜日 12 : 30～13 : 30 例会場 : ホテルグランヴィア大阪20階
 2015～2016年度 会長 : 福井宏有 幹事 : 海家聖雄 会報委員長 : 村岸直子

本日の例会 (第2689回) 「鶴寿の間」

- Rotary Song 「富士の山」
- 会長の時間

前回 (5月13日) 例会記録「鶴寿の間」

- 司会 (川合 S.A.A)
- Rotary Song 「国歌」「我等の生業」
Song leader (梶浦唱歌委員長)
- 来客紹介 (山本友好委員)
国内visitor 0名 海外guest 1名

(例会終了後「鶴寿の間」).....

• 第14回理事会

2016年5月14日(出)、15日(日).....

• 春の職域訪問(1泊)・淀マン会開催(京都)

14日(出) 13時集合(北京阪京都ピー)、奥田裕斎(黄燻染)工房見学→松籟庵にて食事
15日(日) 瓢亭にて朝食。南禅寺散策。

• 出席報告 (杉本(三) 出席委員長)

出席会員数 18名	欠席会員数 13名
出席免除会員数 12名	会員総数 31名
4月15日出席率(M.U.含む)	87.09%
M.U.のなかった欠席者	4名
M.U.された方	川合会員、梶浦会員、小泉会員、西川会員 高地会員、津本会員、山口会員

◇会長の時間 (福井会長)

ロータリー財団の歴史 1917年、アーチC.クラフRI会長が「世界でよいことをするために」基金の設置を提案。この基金が1928年に「ロータリー財団」と名づけられて国際ロータリー内の新しい組織となり、現在のロータリー財団にいたっています。

財団の成長 1929年、財団は初の補助金500ドルを国際障害児協会へ贈りました。この協会は、ロータリアンだったエドガー F. “ダディー” アレンが創設したもので、後に「イースター・シールズ」(米国の慈善団体)となりました。

1947年、ロータリー創設者のポール・ハリスが亡くなると、多くの人々から国際ロータリーに寄付が寄せられました。この寄付は「ポール・ハリス記念基金」となって、その後のロータリー財団の発展のために役立てられました。

財団プログラムの変遷 1947年、財団初のプログラム「Fellowships for Advance Study (高等教育のためのフェローシップ)」を開始。このプログラムは後に「国際親善奨学金」として知られるようになる。1965～66年、財団が新たに「研究グループ交換(GSE)」「Awards for Technical Training (技術研修のための補助金)」「Grants for Activities in Keeping with the Objective of The Rotary Foundation (ロータリー財団の目的を果たす活動のための補助金、後の「マッチング・グラント)」の3つのプログラムを開始。

1978年、「保健、飢餓追放、人間性尊重(3-H)補助金プログラム」を開始。3-H補助金のプロジェクト第一号として、フィリピンの600万人の子供達にポリオの予防接種を実施。

1985年、全世界でポリオの撲滅をめざす「ポリオプラス・プログラム」を設置。(次ページに続く)

本日の卓話

ロータリークラブ例会と茶室

当クラブ 山口 雅弘 会員

次回の卓話予定

DVD放映

講談「米山梅吉翁一代記」

担当 プログラム・唱歌委員会

1987～88年、初めての平和フォーラムが開催され、これが「ロータリー平和フェロシップ」創設のきっかけとなる。
2013年、世界中のロータリアンがグローバルなニーズに応えられるよう、新しい補助金モデル(地区補助金、グローバル補助金、パッケージ・グラント)を導入。
1917年に26ドル50セントの寄付から始まったロータリー財団は、10億ドル以上の寄付を受けるほどの大きな財団に成長しました。財団はこうして多くの方々に支えられ、人道的分野や教育面での支援活動を続けています。-終-

◇委員会報告

青少年奉仕委員会 (西崎委員長)

5/27～29に実施の台北・東海RC訪問参加者にしおりを次週例会時に渡します。出発日5/27は開空へ5時に集合です。

幹事報告 (海家幹事)

- ・本日例会終了後、理事会を開催致します。
- ・5/14(土)、15(日)の二泊二日で職域訪問・淀マン会を開催致します。5/14(土)H.京阪京都のロビーに13時に集合です。

◇ニコニコ箱の報告 (西崎 S.A.A.)

※氏名の後の会員を省略致します。

- 福井宏有 明日、1泊職域訪問よろしく。
- 末松大幸 今日の卓話は、米山奨学生の張さんです。どんなお話が飛び出すか、楽しみにしています。
- 松井義明 この前から首が廻らなくなり苦労しています。福井先生、首吊りでない方法を教えて下さい。
- 津本清次 西崎さん、有難うございました。美奈木カントリー本当に楽しいゴルフでした。スコアがダメで立岡さんにグロスで負けました。BBメーカーでした。
- 平田達男 大阪淀川RCのお仲間の皆さん、随分長くお会いしていないような気がします。すっかり初夏になりました。
- 田窪宏一 GW、強風と雨の中、北アルプスと加賀の白山に登ってきました。無事に帰れてよかったです。
- 海家聖雄 暑くなりました。クールビズはいつからですか? 待ち遠しいです。明日、京都に一泊の職域訪問・淀マン会です。ガンバリます。
- 西崎克由 津本会員、ゴルフ会賞金のご寄附を有難うございました。参加の皆様、有難うございました。

本日の合計(ニコニコ) 34,000円

累計(期初～H.28.5.13) 1,431,122円

◇CLUB通信

★次年度各委員長は次年度委員会計画書を5月20日(金)までに事務局へご提出ください。

★今年度各委員会委員長は今年度活動報告書を6月10日(金)までに事務局へご提出ください。

★クールビズ実施のお知らせ

5月～10月までクールビズを実施。ノーネクタイ、ノージャケット。

★台北東海ロータリークラブ訪問

日時 2016年5月27日(金)～29日(日) 訪問先 台湾・台北
金額 169,800円(昼食×2、夕食×1含まず。Cビジネスクラス利用)
その他 キャンセル料は5/26からさかのぼって30日以降20%。
5/27の前々日以降50%。旅行開始後、当日不参加100%発生致します。

★宝塚観劇会ご案内

日時 2016年6月5日(日) 15時開演
集合 宝塚大劇場 劇場改札前 14時45分
演目 花組公演『ME AND MY GIRL』
会費 8,300円(枚状代) 申込 受け付けております。

★淀輪会ゴルフコンペ日程変更ご案内 ホスト:当クラブ

大阪大淀RC、大阪東淀ちゃやまちRC、新大阪RCの4クラブでの開催
開催日 2016年7月10日(日)
場所 「美奈木ゴルフ倶楽部」 Tel 0794-88-2525
集合 9:00(時間厳守) スタート 9:52 アウトイン同時start
競技方法 ダブルペリアー方式(18Hストロークプレイ)
会費 10,000円(プレー費、昼食代、その他各自でご清算ください)
申込期限 5月20日(金)

★2016年度第37回大輪ゴルフ会の予告

日時 2016年10月19日(水) 場所 宝塚ゴルフ倶楽部
競技 18H ダブルペリアー方式 団体戦、個人戦
プレー代 16,660円(予定)(税込、キャディ付き乗用カート)
昼食代、コース売店、ハウス売店、練習場他は別途個別払い
参加費用 : 10,000円(予定)

◇新入会員紹介 心より歓迎致します。

辻しのぶ(つじしのぶ)君

【入会日】2016年5月20日 【誕生日】1964年8月2日

【職業分類】 繊維製品製造 (Textiles Mfg.)

【勤務先】 第一燃糸有限会社 【役職】 取締役

【連絡先】 〒590-0102 堺市南区和田東999-2

Tel 072-297-0851 fax 072-293-6081

【推薦者】 林 志織会員、津本 清次会員

【趣味】 能楽

◇Club Schedule

5月	22日(日)	RAC 年次大会
	27日(金)～29日(日)	大阪淀川RAC、台北東海RAC 訪問、RCも参加
5月28日(出)～6月1日(水)		国際大会(ソウル・韓国)
6月	3日(金)	通常例会、現次合同理事会(例会終了後)
	5日(日)	宝塚観劇 15:00(予定)
	10日(金)	通常例会
	17日(金)	移動例会 17:30、最終懇親会 18:00
7月	24日(金)	規定休会
	10日(日)	淀輪会ゴルフコンペ

2016年5月13日例会卓話

自己紹介

チャン イジョン

米山奨学生 張 理正 君

奨学期間:2016/04/01~2018/03/31

紹介者 川合雄治 会員(カウンセラー)



皆様、こんにちは。今年の4月から米山奨学生としてお世話になっている張理正(チャン・イジョン)と申します。韓国出身で、大阪大学の基礎工学部を卒業し、今年から大阪大学の生命機能研究科で勉強をしています。

大学院では、「大脳損傷後の新たな神経回路形成を担う分子機構」に関して研究をしています。脳は損傷を受けても、自然に回復する能力を持っています。その一例が大脳半球を摘出する手術です。てんかんの治療法の一つであるこの手術を受けた患者は、徐々に回復し、片方の大脳だけでも正常に生活できるようになります。このような回復は、脳内の神経回路が再編成されることによって実現されます。しかし、どのようなメカニズムで脳内の神経回路が変化されるかに関しては、未だに分かっていません。私は、その分子的メカニズムを解明することを目標とし研究を行っています。

私は日本にきて5年目になりますが、日本に留学することになった最初のきっかけは、高校2年生の時読んだある新聞記事です。その記事には、合格すれば国費留学生として日本に留学することができる制度があるということと、その試験に合格し、日本で勉強している人のインタビューが載っていました。将来韓国の大学を出て、韓国で働かろうと漠然と思っていたが、この記事を読んで、日本留学に興味を持つようになりました。日本への留学を決意した大きな理由の1つは、日本という国に興味があったからです。韓国で私と同世代では、アニメやゲームなど日本文化に触れてきたのもあり、日本に対して盲目的な反感を持っている人は少ないと思います。しかし、隣国であるので、競争心を持っているのも事実であります。こういう不思議な感情を抱いている国で、実際に暮らしながら日本を知ることができるというのは魅力的でした。今日は、今まで日本で暮らしてみて、私が感じた日本の印象についてお話ししたいと思います。

1つ目は、多様性があふれている国であるということです。私は学校の休みなどを利用して日本の色んな所を旅行しましたが、その中で一番記憶に残っているのが、大阪

から札幌までJRの在来線だけを利用して旅行したことです。北に行くにつれて変わる車窓の風景、人々の方言、食べ物などを見て、同じ日本でも地方によってこれだけ多様な魅力があることに感銘を受けた。

2つ目は、穏やかな国だということです。私が日本に来てびっくりしたことの1つは、交通のルールや、電車でのマナーをきちんと守るということでした。忙しくても心に余裕をもってルールを守ることが、穏やかで安全な日本を作っていると思います。

最後は、日本は個性を重んじる国であるということです。若者たちのファッションを見ても、個性を重要視する文化は感じられますが、私がそのような印象を受けたきっかけは、アルバイトで色んなバックグラウンドを持っている仕事仲間とお会いしたことでした。私の出身である韓国では、大学に進学する高校生の割合は70%に達し、多くの高校生はいい大学に進学して、大企業に入社することを目標としています。自分がやりたいことがあるとしても、お金にならない、社会的な地位が高くないなどの理由で家族や周りの人に反対されることが多いのが事実です。私がアルバイト先で出会った人たちは、美容学校・航空専門学校など専門学校の学生も多くて、自分の夢に向けて頑張りながら、アルバイトにも熱心である彼らの姿がかっこいいと思いました。そして、周りの人や世間の認識よりも、自分の個性を第一に考え、それを尊重してくれる日本の社会がうらやましく感じました。

韓国で日本は、近くても遠い国だとよく言われています。それは、歴史的な問題などが原因で、親密感を感じられないというのが原因だと思います。しかし、実際日本で4年間住んでみたら、人と人との関係では、そういうことは一切問題ではなかったです。お互いの国を理解し合い、違う考え方を持ってるとしても、それを尊重するということができたら、世界はもっと仲良くなれると思います。私もそれに少しでも役立てる人材になるよう頑張りたいです。ご清聴ありがとうございました。—終—

◇第14回理事会報告

★日時 2016年5月13日(金)例会終了後

★場所 ホテルグランヴィア大阪「鶴寿の間」

★出席者 福井、末松、山本、平田、川合、杉本(三)、松井、青木、西崎、津本、海家 計11名(順不同、敬称略)

★議案 ①退会届の件(今東大岳会員) 仕事の事情で退会、承認 (次ページに続く)

②友好委員会*(7/10開催)淀輪会ゴルフコンペ参加状況〔申込期日5/20(金)〕

⇒大阪淀川RC5名(津本会員、今城会員、西川会員、海家会員、西崎会員)、新大阪RC12名(未回答):大阪東淀ちややまちRC、大阪大淀RC
 *春の職域訪問合同淀マン会(5/14(土)~15(日))最終参加状況(14日17時)松籟庵 15人 (15日 9時)瓢亭・別館 12人
 *最終例会(6/17)の件(資料①)⇒原案通り承認

③台北東海RC訪問の件(資料②)⇒5/20参加者へしおりを渡す。28日台北東海RACの例会に参加 夕刻に台北RCと交流会に参加

④利府RCから提示された友好クラブ締結(案)について(資料③)⇒承認された旨を利府RCに伝える。来期に正式に友好クラブ締結を行う。締結のスケジュール案、セレモニー案、締結の文章作成など確認事項は今期中に作成。担当を検討する。

⑤博愛社への奉仕(寄贈品)について(資料④)⇒原案通り承認、(10万円相当)を寄贈。贈呈式日程は博愛社訪問と調整

⑥意義あるクラブ活動賞について(資料⑤) ⇒原案通り承認

⑦国際奉仕委員会(Samoa奨学金)⇒サモアからの返答が未達。(台風の被害で電話などのインフラにも被害が出ている様だ)

⑧その他 ・次年度予算について(資料⑥)⇒原案通り承認 ・大阪淀川RAC次年度活動計画・予算の件(資料⑦)

⇒原案通り承認。RAC会員数が来期は4名。危機的状況に会員増強を会員各位に強く協力を求める。

・熊本・大分地震災害義援金の件⇒4/22例会募金額18,000円+12,000円(社会奉仕委員会予算より拠出)=30,000円を送金 以上

◇京都・染め工房「職域訪問と1泊淀マン会」報告 開催日時 2016年5月14日(土)、15日(日)

素晴らしい天気恵まれ、14日土曜日13時から全員で嵐山に向かいました。屋形船で新緑を楽しみながら、工房へ向かい、緑豊かで歴史的建物の工房では熱心な説明と質疑応答があり興味深い時間となりました。説明の後、染めの実体験も1人1枚ずつ出来、個性豊かな作品が仕上がりました。夕食は隣接する豆腐料理に舌鼓をうち、打ち解けた大変楽しい会となりました。その後2次会は京都駅近くのバーで更に盛り上がり、時間を忘れるほどでした。翌朝、ホテルを早くに出発。南禅寺近くの瓢亭さんで朝粥定食を頂きました。非日常的な空間で胃に優しいお味でホッと一息して、散会しました。工房13名、宴会15名、朝粥12名と多数のご参加ありがとうございました。(友好委員長 林志織)



屋形船で染め工房へ



松籟庵にて夕食会



(黄櫨染)工房にて奥田裕齋先生を中心に記念写真



瓢亭：朝粥席



瓢亭玄関前にて

富士の山

本日のソング

一、あたまを雲の上に出し

四方の山を見おろして

かみなりさまを下に聞く

富士は日本一の山

二、青空高くそびえ立ち

からだに雪の着物着て

霞のすそを遠くひく

富士は日本一の山

ロータリー 四つのテスト

われわれがものごとを考え、言い、また為そうとする場合は、これに照合してから。

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

